

Automated refactoring of legacy Java software to default methods

Raffi Khatchadourian[†] 増原 英彦[‡]
Hidehiko Masuhara

出典 : International Conference on Software Engineering (ICSE'17), pp. 82–93

本講演では、国際会議 ICSE'17 で発表したリファクタリング研究を紹介します。この研究では、骨格実装(skeletal implementation)が用いられているソフトウェアを Java 8 に導入されたデフォルトメソッドを利用したものに変換するリファクタリング方法を提案しています。リファクタリング手法を提案するにあたっては、大域的な検査が必要となることや、プログラムの振舞いを保存する条件が複雑になるといった困難さがありました。この研究では、型制約に基づく方法によってそれを解決し、Eclipse プラグインとしてツール作成を行いました。このツールの有効性は、実際にオープンソースプロジェクトに対する適用実験によって評価しています。

[†] City University of New York[‡] 東京工業大学, Tokyo Institute of Technology